

2024年2月 日

株式会社中国新聞社
代表取締役社長 岡島 鉄也 様

安芸高田市長 石丸 伸二

抗議文

1月31日付の中国新聞に『「議会だよりに虚偽」と予算見送り示唆 議長「答弁の要約」と回答 安芸高田市長に提出』と題する記事が掲載されました。

記事は、要点部分を隠した議事録の抜粋を掲載し「陳情・要望の数が以前よりも多い」という内容が読み取れない形に変えられています。これは、極めて悪質で恣意的な情報操作と言わざるを得ません。

読者に誤解を与える記事に対して強く抗議するとともに、社会の公器として適切な報道を求めます。

議事録(2022/9/13)

平成30年度は、全部で16件、令和元年度17件、令和2年度に市長が交代します。なのでそこは飛ばします。

私が就任してから丸ごとの令和3年度22件、令和4年度、今ですが8月までまだ5か月の時点ですが15件でした。

本当に申し訳ないんですが、必死に勉強して80点という横で、いや、勉強してないけど100点取っちゃいましたみたいな。あえてこれを強調しようと思ったことはなかったんですが、調べてみるとこういう数字になってました。

ただ、これからも何回も申し上げますが、陳情・要望というのは、むやみにやっても意味がないという考えは変わりません。適宜適切に必要な分だけ行っていく方針です。

中国新聞(2024/1/31)

私が就任してから丸ごとの令和3年度22件、令和4年度、今ですが8月までまだ5か月の時点ですが15件でした。

<中略>

陳情・要望というのは、むやみにやっても意味がないという考えは変わりません。適宜適切に必要な分だけ行っていく方針です。

議会だより(2022/11/15)

それなりにやっているが、これはむやみにやっても意味がなく、適宜適切に行っている。